

男性が相談しやすい支援体制の充実事業【世田谷区】

個別事業費	2,244 千円
交付金額	1,122 千円

地域の実情と課題

コロナ禍の影響もあり、区民の困りごとへのアプローチを積極的に展開してきたが、これまで以上に事業者、地域団体、また男性や若年女性の悩み等を対象とした取組みを充実させると同時に、多様な主体が女性活躍・男女共同参画を我が事として捉え、共に進めるための取組みを充実させる必要がある。

目的・目標

悩みを抱えたままの男性が潜在化していることを想定し、男性でも「相談しても良いんだ」という意識を芽生えさせることを目的に男性向け講座を実施する。対象者には、新たにシングルファーザーを含め、多様な課題へのアプローチを進め、課題解決に寄与する。

事業の特徴

- ・男性相談事業において、より相談しやすい環境の整備を目的として、新たにLINEを活用した相談受付を開始。
- ・新たにシングルファーザーおよびプレシングルファーザーを対象とした講座および交流会の実施。

連携団体

- ・男女共同参画センター運営受託事業者（区内事業者）
- ・LINEヤフー株式会社 ※アカウント使用
- ・LINE相談応答システム ※システム開発・運用事業者
- ・区関係各課
- ・一般社団法人ひとり親支援協会

事業の効果

- ・LINEを活用した相談事業については、3カ月間で登録者数が約500名に至り、相談事業への高いニーズが確認された。
- ・相談事業と講座に連続性をもたせることで、相談への抵抗感を下げること成功し、件数（目標値100件）の増加（R7.3時点_103件）がみられた。

今後の課題

講座の性質上、開催時のみの交流となってしまうことがあるため、課題である。継続的な交流事業（居場所事業）への展開を検討し推し進めることで、講座参加をきっかけに男性同士が、定期的かつ継続的に交流し、つながりを持つことが可能となり、社会的課題である「孤立」に対する課題解決の一助となる。

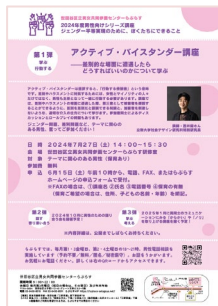
事業の概要

★・・・交付対象事業

男性の生きづらさ講座

<第1弾>

「アクティブ・バイスタンダー講座～差別的な場面に遭遇したらどうすればいいのかについて学ぶ」



<第2弾>★

「らぷらすメンズリブラボ～仕事との付き合い方について話そう」



<第3弾>★

「らぷらす男性学講座～男性同士のコミュニケーションにみる「からかい」や「いじり」の弊害」

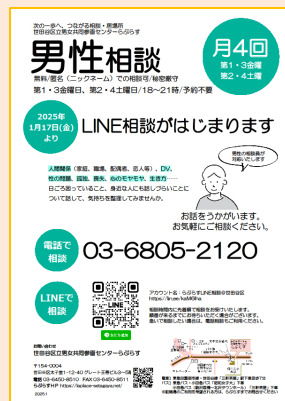


男女共同参画センター

男性相談

相談・交流

LINE相談応答システムの導入★



LINE相談応答システム提供会社

契約

世田谷区

シンパパ向け講座

<第1弾>★

「パパと子どもの工作&パパ交流会」



<第2弾>★

「<オンライン>リアルトーク会」

